

第 10 回愛知県地域年金事業運営調整会議(議事録)

開催(資料送付)日:令和4年2月28日(月)

開催方法:資料送付による書面開催

調整会議委員:井口 昭久(愛知淑徳大学教授・名古屋大学名誉教授)

猪俣 直樹(愛知県教育委員会高等学校教育課 指導主事)

後藤 教仁(全国健康保険協会 愛知支部 企画総務部 企画総務グループ長)

後藤 治彦(中部経済新聞社 参与)

後藤 雅文(愛知県社会保険協会 専務理事)

杉田 貴信(愛知県社会保険労務士会 会長)

鈴木 伴巳(地域型年金委員代表)

杉江 ゆき代(愛知県都市国民年金協議会 会長 田原市役所 市民環境部 保険年金課長)

堀内 善和(愛知県年金受給者協会 常務理事)

櫻田 欣治(厚生労働省 東海北陸厚生局 年金調整課長)

武藤 圭二(職域型年金委員代表 ケー・ティー・シーグループ健康保険組合 常務理事)

(敬称略:五十音順)

1 議事(送付資料)

- (1) 第10回 愛知県地域年金事業運営調整会議(資料)
- (2) 愛知県地域年金事業運営調整会議運営細則(改正案)について
- (3) アニュアルレポート2020
- (4) 「わたしと年金」エッセイ入賞作品集(令和3年度)
- (5) 令和4年度 第11回 愛知県地域年金事業運営調整会議日程(案)について

2 委員からの主なご意見・ご指摘及び機構における対応等について

- (1) 愛知県地域年金事業運営調整会議運営細則(改正案)について

承認	11	承認不可	0
----	----	------	---

以上の結果を踏まえ、改正案のとおり愛知県地域年金事業運営調整会議運営細則を改正し、令和4年4月1日から施行することといたします。

(2) . 第10回 愛知県地域年金事業運営調整会議(資料) について

	委員からの主なご意見・ご指摘(要約)	機構における対応等
1	・年々取り組みが前向きになり、好感を持てる。また、留学生向けのセミナーを開催するなど、利用者、顧客の視点での取り組みは評価できる。 ・その上で、一点申し上げると、顧客目線の文章表現に心がけていただきたい。年金機構の文章表現は、一時改善されたが、再び以前に戻っているような印象がある。 ・職員が持っている基礎知識が顧客にはなく、伝えることにも注意が必要。	・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、様々な形式での年金セミナーや制度説明会を開催いたしました。引き続きお客様のニーズに応じた取り組みを進めてまいります。 ・ご指摘を踏まえ、資料や文書等の作成時には、専門的な表現を避けるなど、お客様にわかりやすい文章表現となるよう心がけてまいります。
2	・若年者層に対する年金教育は非常に有意義。年金セミナーの開催のアプローチも引き続き積極的に行っていただき、少しでも若年者が年金(特に障害年金)の話を聞ける機会を設けられるよう頑張ってください。 ・各種事業で前年度を大きく上回る活動をされており、非常に頑張っている状況も資料より見て取れた。引き続き公的年金制度の啓発・普及に関し尽力いただきたい。	・今年度も若年者層への年金制度周知のため、各関係機関とも連携しながら、年金セミナーを開催してまいります。 ・大学生、高校生、中学生、専門学校生、留学生など、それぞれの対象者層のニーズに応じた年金セミナーを提案し、引き続き、年金セミナーの拡充に努めてまいります。